

関東城岳同窓会役員候補者

会 長	大浜 多慧子 (高 17 期)	新任
副 会 長	安谷屋 武志 (高 11 期)	新任
副 会 長	友寄 隆信 (高 21 期)	再任
事務局長 (副会長兼任)	友寄 隆信 (高 21 期)	再任
会 計	安次嶺 暁 (高 18 期)	新任
監 事	比嘉 良智 (高 13 期)	新任
監 事	手登根 繁 (高 27 期)	新任

2019 年度 関東城岳同窓会 活動報告

2018年

11月17日 役員会

2019年

2月21日 ホームページ引継 上原、比嘉参加
3月17日 第一回幹事会 (大崎会場)
5月12日 ひめゆり同窓会 比嘉会長出席
5月26日 沖縄県人会 比嘉会長出席
5月26日 南秀同窓会 大浜副会長出席
6月9日 養秀同窓会 比嘉会長出席
8月4日 第二回幹事会 (大崎会場)
9月11日 同窓会案内状等発送作業 (神田重田氏事務所)

2019 関東城岳同窓会

プログラム



那覇高正面玄関 (2019 年)
写真提供 与儀幸英 (高 20 期)

2019 年 10 月 27 日 (日)

12:00~15:00

於：喜山倶楽部 (日本教育会館 9F)

2019 年度 関東城岳同窓会

司会 手登根 繁 (高 27 期)



第1部 総 会 (12:00~12:20)

開 会 の 辞 大浜 多慧子 (高 17 期)
 会 長 挨 拶 比嘉 良智 (高 13 期)
 議 長 選 出
 庶 務 報 告 友寄 隆信 (高 21 期)
 会 計 報 告 古堅 宗勝 (高 17 期)
 監 査 報 告 安次嶺 暁 (高 18 期)
 審 議 事 項

- 1 号議案 庶務・会計報告の承認について
- 2 号議案 任期満了に伴う役員改正について

特別企画 (12:25~13:00)

「東日本大震災における東北大学病院の対応」

日本学術振興会理事長・前東北大学総長

里見 進 (高 20 期)

沖縄県立那覇高等学校 校歌
 作詞 真栄田 義見
 作曲 友利 明夫
 一 世紀の嵐吹きすさみ
 故山の草木貌変え
 千歳の伝統うつろいて
 ふりぬる跡も今はなし
 二 東支那海水清く
 空はなごみて地は静か
 乾坤ここに春に逢い
 新沖縄の夜は明けぬ
 三 城岳原頭空高く
 いらかはそびえ地に映えて
 もゆる理想の二千余の
 若き力の意気高し
 四 雨にも風にも嵐さえ
 たゆまず進む学の道
 結ぶ心のゆたかにも
 励まし励む那覇高校
 五 沖縄の空狭くとも
 心は通う五大州
 世界に伍する高き道
 いざおうらかに進みなん

第2部 懇 親 会 (13:10~15:00)

かじゃでい 風 柳井 玲子 (高 26 期)
 来 賓 祝 辞
 乾 杯
 ト ピ ッ ク ス
 余 興 島唄同好会
 むんじゅるう 川口 (富村) 通子 (高 17 期)
 抽 選 会
 応 援 歌 有志
 校 歌 斉 唱 全員
 閉 会 の 辞 安谷屋 武志 (高 11 期)

沖縄県立第二中学校 校歌
 作詞 昭和三年二中在職
 国漢職員
 作曲 宮良 長包
 一 楚辺原頭に風清く
 永遠にゆるがぬ城岳
 この秀麗の地をしめて
 わが学び舎はそびえたつ
 二 ここにつどえる健男児
 剣と筆をかざしつ
 堅き雄心たゆみなく
 学びの道に励むなり
 三 孤島桃源夢破れ
 文化の潮うず巻きぬ
 日に新たなる意気をもて
 久遠の勝を制すべし
 四 いざもろともに奮い立ち
 心の駒にむちうちて
 理想の岸へひと筋に
 進み進まむわが友よ

心よりご冥福をお祈りします

ご逝去日	卒業年次
平成 25 年	那覇高校 8 期・昭和 30 年卒業
平成 30 年 4 月 14 日	那覇高 6 期・昭和 28 年卒業
平成 30 年 11 月	二中 31 期・昭和 20 年卒業
平成 30 年 12 月	那覇高校 12 期・昭和 34 年卒業
平成 30 年	二中 34 期・昭和 18 年入学
平成 31 年 4 月 26 日	那覇高校 8 期・昭和 30 年卒業
令和元年 6 月	二中 30 期・昭和 19 年卒業
不明	二中 27 期・昭和 16 年卒業

またこの 1 年間の情報に限りお知らせします

10 年度 関東城岳同窓会会計報告

平成 30.10.16～令和元.8.31

< 支 出 >		
62,000	通信費	22,292
348,000	事務費	368
55,000	輸送費	0
0	会議費	13,770
0	広告費	32,248
	宴会費	270,354
	諸会費	40,000
	印刷費	0
	広報費	3,402
	雑 費	840
465,000	支出小計	383,274
393,652	次期繰越	475,378
858,652	合 計	858,652

関東城岳同窓会



会 報

第 20 号 2019.10.27



卒業 60 周年の 12 期生の皆さん

「2019 年城岳同窓会・大懇親会に参加しました」

～来年 2020 年は創立 1010 年～

那覇高 12 期 重田辰弥



2019 年 5 月 25 日、
「ANA クラウン
プラザホテル 沖縄ハ
ーバービュー・ホテ
ル」で開催された城
岳同窓会総会（宮里博史 9 代目会長＝21
期卒）・大懇親会に参加して来ました。

今年の城岳同窓会は、卒業 30 年目の
42 期卒の実行委員に依って開催され、卒
業還暦 60 年卒がメイン・ゲストですが、
今年は私達 12 期がその対象でした。

に招かれ、全員に卒業祝いのカップがプ
レゼントされました。

この日の総会・懇親会の参加者は総勢
600 人を超えていましたが私達 12 期の参
加者は 60 人で、そのうち関東はじめ県外
からの参加者は 1 割でした。

来年 2020 年は県立 2 中から那覇高校創
立 110 年に当たり、県立武道館アリーナ
での式典が予定されているようです。



「沖縄てくてく一人歩き旅」

那覇高 18 期 安次嶺 暁



平成 30 年、今しかできない事はないかと考え、「沖縄縦断徒歩旅行」が頭に浮かぶ。古希を過ぎ、長距離を歩いた経験も登山の体験もなく大いに不安であるが、あえて、一度も通ったことがない東海岸ルートに行くことにした。

持ち物は野宿も想定し、寝袋、ブルーシート、着替え、カップ、水 2L ボトルと 500 ミリを各一本。それらを車輪付折り畳みカートに乗せて行くことにした。

持ち物は野宿も想定し、寝袋、ブルーシート、着替え、カップ、水 2L ボトルと 500 ミリを各一本。それらを車輪付折り畳みカートに乗せて行くことにした。

【4月6日】 那覇空港に着いて直ぐに、「観光案内カウンター」で中部・北部のホテルリストのコピーを貰い、今夜の宿泊先へ直行し、明日に備える。

【4月7日】 午前8時半、沖縄通りのホテルからリュックを背負い出発。途中、首里の「観音堂」でお参りし守礼門をくぐり抜けて鳥堀へ。石嶺町を通り 12 時半「南坂田原公園」着。ここで昼食を済ませて、今日泊まるホテルをリストから探す。コザのホテルへ電話し、3 軒目で予約できた。北中城～渡口～沖縄市を通り抜け、18 時に仲の町サンライズホテルに到着。初日これだけ歩けば・・・と自信が湧く思いがする。

【4月8日】 パンと牛乳で朝食をすませ、8 時出発。コザ十字路あたりでお腹が雷注意報状態。20 分程でスーパーに辿り着

いたが、開店まで 15 分あるとの表示。必死の思いで待ち用を足すことができた。

石川～屋嘉～金武町～漢那漁港と昼食はとらずに歩き続け、16 時 40 分「民宿漢那荘」へ到着。膝がパンパンで曲げるのも大変だが、トイレは皆「和式」である。今日は何という日か!! 幸い段差式で掃除が行き届いていたので反対向きに腰掛け、用を足して事なきを得る。

【4月9日】 7 時出発。久志入口を 8 時半に通過。辺野古のゲート前では、大型トラックが何台も数珠つなぎでゲートへ入るのを待っている。それを横目で見ながら先を急ぐ。その先で 329 号線と別れてバイパスに入らないといけなのに見落してしまう。「二見」で気が付く。ガッカリしながら 10 分程進むと、トンネルから抜けて次のトンネルへ入るバイパスが頭上で交差していた。傍らを見たら、幅 50 cm 程の鉄の梯子が 20 段くらい垂直に取り付けられていた。それを登りバイパスに出る事ができた。

11 時大浦湾着、レストランで食事を取り 12 時出発。途中、「天仁屋の松」で休憩し、18 時に「民宿 島ぞうり」到着。今日は 35km ほど歩きへとへとだ。夜、外に出ると満点の星空に感激。ここは報道カメラマンの石川文洋さんがかつて泊まった宿だ。

【4月10日】 7 時半出発。右手に海を見ながらしばらく行くと山の方へ入って行く。車もたまにすれ違う程度で、人

影は全くない。11 時「高江協同組合 山の駅」店に到着。休憩しながら明日の宿を予約。主人曰く「酒の持ち込みは OK ですから」とのこと、酒を持ってこいと催促されているのか???

途中、森の中で訓練中の射撃音が聞こえる。オスプレイの降下が見え、ヘリコプターのランディング場なるものもある。15 時「民宿 安波」着。こざれいな宿だ。体が旅に慣れてきたのか、空腹感とトイレに悩まされる事はない。今日は着替えを洗濯して干す。

【4月11日】 8 時半出発。早朝から雨。小降りの中、カップを着て歩き続けると「奥」まで 23km の標識が見える。ウグイスがあちこちで鳴いている。10km 程歩いた所で大雨になり、樹の下で 15 分ほど雨宿り。電力用の風車のそばを通り、「奥」まで 8km 手前の「楚洲」の協同売店で朝昼兼用の食事。

15 時「奥」の「民宿 海山木(みやぎ)」到着。民宿にしてはなかなかの庭園のあ

る宿で、しかも夕朝食付きだ。

夕食は主人と隣部屋の人 3 人で酒盛りになった。夜半から激しい雷雨。

【4月12日】 昨日からの雨が降り止まない。朝食後、隣部屋の人が「この雨では辺戸岬まで歩くのは無理でしょう。美ら海水族館に行くので自分の車に乗って下さい」と言うので名護まで乗せてもらった。不思議なもので名護に着いたとたんに晴天になる。数十分歩いてバスターミナル着。バスで那覇まで。

今回の旅は沖縄縦断徒歩を試みながら南部を残したが、わが故郷を改めて実感した旅であった。

4月7日	那覇～コザ(仲の町)	約 25km
8日	コザ～漢那(宜野座)	約 30km
9日	漢那～東村	約 35km
10日	東村～安波	約 30km
11日	安波～奥	約 25km
		計 約 145km

*** 会員の皆さま ***

いつも関東城岳同窓会開催にご協力いただき有難うございます。又、皆様にお届けしております『会報』の発行に際しても、ご協力いただき感謝しております。

さて、この『会報』ですが、来年度の 21 号から内容を少し改めて、皆様の身近な情報を取り上げ、内容の充実を図っていきたいと思っています。あわせて、ネーミングも検討しています。そこで皆様の身近な出来事で、“これはぜひ同窓の皆さまへお知らせしたい”と思ったことがありましたら、投稿をお願いします。内容は、二中・那覇高校に関わりのあるものに限らせていただきます。『会報』の発行(年 1 回、原稿締め切りは遅くとも 8 月末)に間に合わない場合には、関東城岳同窓会の「ホームページ」への掲載も考えています。皆様方のご協力よろしくをお願いします。なお、『会報』の制作委員を募っています。参加協力していただける方は、同窓会開催当日、役員等にお声かけ下さい。

最後に、これまで長きにわたり『会報』の発行に創刊以来ご尽力いただきました真栄田修様には、心より感謝の気持ちを申し上げます。

関東城岳同窓会 会長 比嘉良智

関東城岳同窓会参加者

(2019年10月27日 於：日本教育会館)

(来賓)

城岳同窓会副会長 金城美智子 (25期)
沖縄県東京事務所長 渡久地一浩 (32期)
沖縄県人会長 仲松健雄 (23期)
養秀同窓会東京支部長 吉田英雄
関東南秀同窓会長 国仲晃行
ひめゆり同窓会東京支部長 崎浜和子
沖縄タイムス東京支社長 中山優
琉球新報東京支社長 近藤好冲

(会員)

二中 34期 山路安清 2期 亀島博 3期 仲松恒子
4期 (定) 津波古勝子 6期 名城潔
7期 下地恒毅 吉田永二郎 池田輝雄
8期 宮里育宏 長嶺紀晃 真栄田純子 真栄田修 福永忠彦
9期 伊是名毅 庄司マサエ
10期 中野勲 嘉手川勇 喜友名朝昭
11期 豊島瑠美 安谷屋武志
12期 会田裕之 重田辰弥
13期 上間勇 神谷朝春 比嘉良智 山城雄一郎 玉城清健 (初)
14期 泉幸子 伊藤須美子
17期 河合栄子 古堅宗勝 前川邦明 大浜多恵子 瀬戸口律子 富原通子
18期 安次嶺暁 19期 五の坪すえ子
20期 笈沼愛子 金芳洋子 (初)
21期 喜納政宏 山田ちずこ 越沼小夜子
岩崎りり子 友寄隆信 鈴木加代子 (初)
23期 佐藤和夫 小原絹子 24期 中島千代子
25期 柳井玲子 南風原朝和 27期 手登根繁 与那嶺京子
30期 山内豊 山下知子 (初) 31期 上原雅子
35期 安藤岳史 (初) 39期 川戸綾子 (初) 54期 宇井ゆきの (初)